

変更理由書

(発注担当課：下水道施設課)

1 工 事 名 : 4-1 公共(西宮下) 污水管渠布設替工事

2 工事場所 : 上尾市西宮下四丁目地内

3 工 種 : 土木一式工事
(建設業法上の29分類)

4 変更契約内容

| | 変 更 前 | 変 更 後 |
|--------------------|---|---|
| 工 期 | 令和 4 年 7 月 5 日から 令和 4 年 9 月 3 0 日まで | 令和 一年 一月 一日から 令和 一年 一月 一日まで |
| 契 約 金 額 (税 込) | 9, 6 9 8, 7 0 0 円 | 1 0, 8 5 1, 5 0 0 円 |
| 工 事 概 要 | 工事延長 L=196.1m 污水管布設工(リブ付硬質塩化ビニル管φ200mm) 192.7m 污水管布設工(硬質塩化ビニル管φ200mm) 0.5m 污水管撤去工(硬質塩化ビニル管φ200mm) 2.6m 組立1号マンホール設置工 1箇所 組立楕円マンホール設置工 2箇所 組立塩ビマンホール設置工 2箇所 水替工 2日 付帯工 1式 | 工事延長 L=196.4m 污水管布設工(リブ付硬質塩化ビニル管φ200mm) — m 污水管布設工(硬質塩化ビニル管φ200mm) 1.1m 污水管撤去工(硬質塩化ビニル管φ200mm) 3.7m 組立1号マンホール設置工 0箇所 組立楕円マンホール設置工 — 箇所 組立塩ビマンホール設置工 3箇所 水替工 0日 付帯工 1式 |

5 変更理由

本工事において、下記事由により数量の増減が生じるため、変更する。

○契約締結後に実施した試掘調査の結果、207-2路線沿線の家屋について、既設取付管が計画污水管の支障となることが判明したため、切替え工事を実施し、不要となった既設取付管を撤去する。

(污水管撤去工：+1.1m)

○既設路盤材が十分に入っておらず、発生土を埋戻し材に転用することが不可能であることが判明したため、改良土に変更する。

○現場を掘削したところ、地下水位が低く、水替工が不要となったため、廃止する。

(水替工：-2日)

○契約締結後に実施した試掘調査の結果、私道内に敷設されている既設取付管の埋設深さが想定より浅く、当初設置を計画していたNo. 199-4-1の1号マンホールでは、接続が難しいことが判明したため、塩ビマンホールに変更する。また、それに伴い、污水管布設工延長も変更する。

(1号マンホール：-1基、塩ビマンホール：+1基、污水管布設工：+0.6m)

以上の結果、増額変更となる。